

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	君津市・富津市における公共下水道整備計画（2期）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	君津富津広域下水道組合												
計画の目標	公共下水道の整備を推進し、公衆衛生の向上及び健全な都市の発達を図るとともに、川や海の水質を保全する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	867	A	867	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R04末)
1	①下水道管（污水管）整備率を77.1%（H28）から77.9%（R04）に増加させる。			
	①下水道管（污水管）整備率	77%	78%	78%
	下水道管（污水管）整備面積（ha）/計画整備面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	君津富津 広域下水道 組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	富津污水2号幹線整備事 業	污水管 L=2 2 8 m	君津富津広域下 水道組合			■			50	—	
	A07-002	下水道	一般	君津富津 広域下水道 組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	八重原污水幹線整備事業	污水管 L=3 3 3 m	君津富津広域下 水道組合			■			40	—	
	A07-003	下水道	一般	君津富津 広域下水道 組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	人見污水枝線整備事業	污水管 L=583m	君津富津広域下 水道組合	■	■				216	—	
A07-004	下水道	一般	君津富津 広域下水道 組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	八重原污水枝線整備事業	污水管 L=4 1 4 m	君津富津広域下 水道組合			■			60	—		
A07-005	下水道	一般	君津富津 広域下水道 組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	富津北地区污水幹線整備 事業	污水管 L=6 7 8 m	君津富津広域下 水道組合			■			14	—		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-006	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	神門污水幹線整備事業	污水管 L=1 5 1 m	君津富津広域下 水道組合		■	■			40	—	
	A07-007	下水道	一般	君津富津 広域下水 道組合	直接	君津富津広 域下水道組 合	管渠（ 污水）	新設	中野・中富污水枝線築造 事業	污水管 L=1,963m	君津富津広域下 水道組合			■	■	■	447	—	
											小計						867		
											合計						867		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	33	45			
計画別流用増△減額 (b)	△11	0			
交付額 (c=a+b)	22	45			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	22	45			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

